

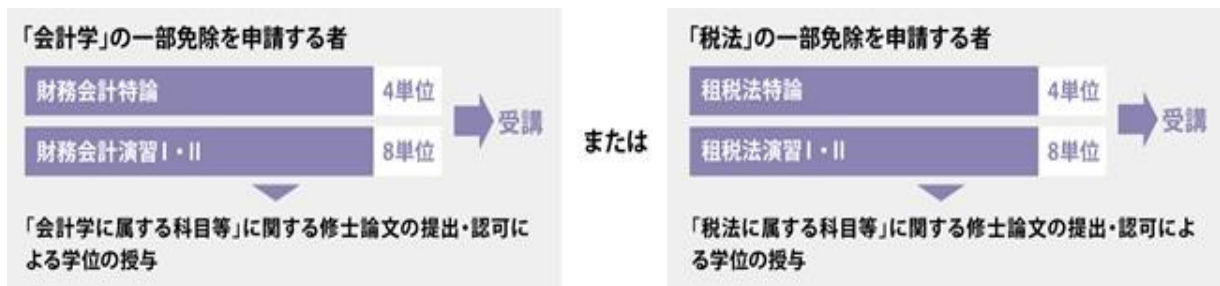
会計システムコース

【コースの概要】

- ◆各国の会計基準が国際会計基準への統合と収斂が進む中で日本の企業会計制度も抜本的に改革されました。こうした会計システムの変革を受けて「会計システムコース」は高度な会計の知識と技能を身に付け、税理士や公認会計士などの高度の会計職業人の育成にも役立つ人材の開発を目指していきます。

学位取得により、新税理士法に基づいた税理士試験の「会計学」または「税法」に関する科目の一部免除が受けられます。

- いずれの科目免除も当該修士の学位取得修了後、「研究論文」を国税審議会に提出し、その認定を受ける必要があります。以下は、授業選択の一例です。



【カリキュラム】

特論科目（A：前期／B：後期）	演習科目（Ⅰ：1年次通年／Ⅱ：2年次通年）
制度会計特論 A・B	制度会計演習Ⅰ・Ⅱ
財務会計特論 A・B	財務会計演習Ⅰ・Ⅱ
法人税法特論 A・B	法人税法演習Ⅰ・Ⅱ
租税法特論 A・B	租税法演習Ⅰ・Ⅱ
金融システム特論 A・B	金融システム演習Ⅰ・Ⅱ

* 会計学および税法の一部免除に関する詳細については、[国税庁ホームページ](#)をご確認ください。